

JR連合への総結集と
労使の信頼関係構築へ全力をあげ
職場からの安全確立
政策課題の解決・前進を図ろう!

http://www.jr-rengo.jp



日本鉄道労働組合連合会
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10
東興ビル9階
TEL (NTT) 03-3270-4590
FAX (NTT) 03-3270-4429
1部20円(但し組合費に含む)
●発行者/荻山市朗 ●編集者/宮野勇馬

facebook
JR連合

(旧 twitter)
JR連合

3月22日の参議院環境委員会では、電力総連出身の浜野よしふみ議員が質疑に立ち、昨年引き続き、貨物鉄道輸送へのモーダルシフト促進に関する質疑を行った。浜野議員が昨年

の質疑も踏まえ、まずはモーダルシフトの進捗状況等を確認すると、政府からは、モーダルシフト促進に向けて10トントラックからの積み替えが容易な31フィートコンテナの取り扱いを拡大するなどの輸送力の強化に取り組んでいることや、荷主からの信頼度に関わる自然災害等に伴う輸送障害への対応について、代行輸送の

冒頭、上村良成産業政策委員長(JR連合副会長)は「JR産業の魅力向上に取り組み、様々な観点から要請している。とりわけ、改正地域公共交通法の施行を受け、地域公共交通のあり方が注目を集めている。まちづくりの観点も踏まえ、前向きな議論ができるよう下支えをお願いする」と述べた。

3月15日、国土交通省は、「JR北海道・JR貨物に対する支援」を公表した。2021年に改正された国鉄清算事業団債務等処理法などに基づく2030年

森屋たかし参議院議員と三上えり参議院議員が参議院国土交通委員会での質疑

引き続き必要支援を必要資金の出資を行うなど、引き続き必要支援を

今次通常国会は、衆議院での新年度予算審議が終了した3月上旬以降、各委員会が実質的にスタートし、大臣所信に対する質疑を皮切りに、法案に対する質疑も始まった。こうした中で、JR連合「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」所属の各議員らは続々と質疑に立ち、日頃よりJR連合と共有する問題意識に基づき、JR産業の課題等について質疑を展開している。

の質疑も踏まえ、まずはモーダルシフトの進捗状況等を確認すると、政府からは、モーダルシフト促進に向けて10トントラックからの積み替えが容易な31フィートコンテナの取り扱いを拡大するなどの輸送力の強化に取り組んでいることや、荷主からの信頼度に関わる自然災害等に伴う輸送障害への対応について、代行輸送の

冒頭、上村良成産業政策委員長(JR連合副会長)は「JR産業の魅力向上に取り組み、様々な観点から要請している。とりわけ、改正地域公共交通法の施行を受け、地域公共交通のあり方が注目を集めている。まちづくりの観点も踏まえ、前向きな議論ができるよう下支えをお願いする」と述べた。

3月15日、国土交通省は、「JR北海道・JR貨物に対する支援」を公表した。2021年に改正された国鉄清算事業団債務等処理法などに基づく2030年

森屋たかし参議院議員と三上えり参議院議員が参議院国土交通委員会での質疑

引き続き必要支援を必要資金の出資を行うなど、引き続き必要支援を

第213回通常国会 JR連合「議員フォーラム」所属の 国会議員が質疑を展開

今次通常国会は、衆議院での新年度予算審議が終了した3月上旬以降、各委員会が実質的にスタートし、大臣所信に対する質疑を皮切りに、法案に対する質疑も始まった。こうした中で、JR連合「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」所属の各議員らは続々と質疑に立ち、日頃よりJR連合と共有する問題意識に基づき、JR産業の課題等について質疑を展開している。

の質疑も踏まえ、まずはモーダルシフトの進捗状況等を確認すると、政府からは、モーダルシフト促進に向けて10トントラックからの積み替えが容易な31フィートコンテナの取り扱いを拡大するなどの輸送力の強化に取り組んでいることや、荷主からの信頼度に関わる自然災害等に伴う輸送障害への対応について、代行輸送の

冒頭、上村良成産業政策委員長(JR連合副会長)は「JR産業の魅力向上に取り組み、様々な観点から要請している。とりわけ、改正地域公共交通法の施行を受け、地域公共交通のあり方が注目を集めている。まちづくりの観点も踏まえ、前向きな議論ができるよう下支えをお願いする」と述べた。

3月15日、国土交通省は、「JR北海道・JR貨物に対する支援」を公表した。2021年に改正された国鉄清算事業団債務等処理法などに基づく2030年

森屋たかし参議院議員と三上えり参議院議員が参議院国土交通委員会での質疑

引き続き必要支援を必要資金の出資を行うなど、引き続き必要支援を

継続・拡充が決定した支援の内容

(国交省HP引用)

【JR北海道】
次期中期経営計画期間内(2024-2026年度)における支援
○助成金の交付、省力化・省人化に資する設備投資のための出資等
: 1,092億円(現行は1,088億円)
【黄線区】における取り組み
※国からJR北海道に対する監督命令発出(JR北海道と地域の関係者が一体となり、2026年度末までに、線区ごとに事業の抜本的な改善方策を確実にとりまとめる)
○地域と協力して行う黄線区への支援を継続

【JR貨物】
次期中期経営計画期間内(2024-2026年度)における支援
○設備投資(安全基盤の強化、輸送力増強、生産性向上等)に係る無利子貸付
: 193億円(現行は138億円)

今回の決定は、現行の支援策を継続・拡充させる内容であり、支援継続中のJR四国を含め、「新しい「ビット・モノ」ネットワーク」をつくるJR連合政策提言」で示したJR二島・貨物会社の経営自立に向けては、各社の経営環境の変化等を踏まえ、より骨太な議論が求められる。JR連合は引き続き各単組との連携を密に取り組んでいく。

国交省鉄道局への要請 物流・建設業の2024年問題など 直面する主要課題で意見交換



上村産業政策委員長から鈴木室長に要請書を手交

これに対し、鉄道局の鈴木邦夫総務課鉄道サービス政策室長は、物流に係る2024年問題やカーボンニュートラル対応といった各要請項目に対する所信を述べるとともに、とりわけ地域公共交通について「改正地域公共交通法の趣旨についてしっかりと周知展開を図ってきたい」と応えた。

局以外の関係省庁・局への説明などを活用し、JR連合が掲げる政策の実現に向け取り組んでいく。

なる。このところ、今回の決定により2024年度から2026年度までの支援が継続・拡充されることとなった。

の引取りが実施されており、これらが継続・拡充された形だ。また、支援決定の同日には、国土交通大臣より「事業の適切かつ健全な運営に関する監督命令」が発出された。同社は2018年のJR会社法に基づき監督命令を受け、2023年度末までの中期経営計画における経営改善およびいわゆる「黄線区」にお

る事業の抜本的な改善方策の検討に取り組んでいたが、この達成が困難となったことを踏まえ、より一層取り組みを深化化・加速化させることが求められている。今回の支援はその一助となるが、持続可能な地域公共交通の実現には、北海道を含む沿線自治体の主体的かつ積極的な議論が不可欠である。

2027年に協定の更新を迎えるアポイダブルコストルールに基づく線路使用料や貨物調整金の財源といった課題も踏まえ、中長期的な観点からも議論が進められなければならない。

JR連合は4月22日、国土交通省鉄道局に対する要請行動および意見交換を実施した。

今回の要請・意見交換では、物流・建設業の2024年問題や持続可能な地域公共交通の実現など、直面する主要課題と併せ、昨年JR連合が策定した「交通重点政策2023-2024」に掲げた各種課題について、現場実態を踏まえた主張を行い、鉄道局の実務担当者との活発な意見交換を行った。

「JR北海道・JR貨物に対する支援」を公表した。2021年に改正された国鉄清算事業団債務等処理法などに基づく2030年

森屋たかし参議院議員と三上えり参議院議員が参議院国土交通委員会での質疑

引き続き必要支援を必要資金の出資を行うなど、引き続き必要支援を

引き続き必要支援を必要資金の出資を行うなど、引き続き必要支援を

J R 北労組 JR連合・加盟単組・青年女性委員会とともに 新入社員アピール行動

4月2日以降、JR北労組を中心に、JR連合・JR連合加盟単組・青年女性委員会の役員が協働して、JR北海道の2024年度新入社員へJR北労組を紹介するチラシ配布等のアピール行動を実施した。

労働組合加入は職場配属後でも問題なし

今年も、JR北海道労組(JR総連)役員は新入社員に対し、「この人たちはJR北海道に関係ない」「チラシは受け取るな」と呼び掛け、JR北労組へは絶対に入らせないと妨害を行った。労働組合の選択は自由意思に基づくものであり、加入期限を区切られるものではない。

3年10月に策定した「物流革新緊急対策パッケージ」において、今後10年間で輸送分担率・輸送量を倍増させることを目標に掲げられる一方、足もとの輸送量は伸び悩んでいる。貨物鉄道へのモーダルシフト推進には、同社自身の取り組みや支援の活用はもとより、国策として貨物鉄道をどうするか整理が必要である。また、2027年に協定の更新を迎えるアポイダブルコストルールに基づく線路使用料や貨物調整金の財源といった課題も踏まえ、中長期的な観点からも議論が進められなければならない。

今回の決定は、現行の支援策を継続・拡充させる内容であり、支援継続中のJR四国を含め、「新しい「ビット・モノ」ネットワーク」をつくるJR連合政策提言」で示したJR二島・貨物会社の経営自立に向けては、各社の経営環境の変化等を踏まえ、より骨太な議論が求められる。JR連合は引き続き各単組との連携を密に取り組んでいく。

JR北海道労組(JR総連)に疑問を抱く新入社員の皆さん
皆さんからの連絡をお待ちしています

第34回定期大会開催告示

日時 6月18日10時30分~17時
場所 京都府民総合交流プラザ(京都テルサ)
議題 (1)2024年度運動方針案について (2)2023年度一般会計剰余金の処分案について (3)2024年度予算案について (4)中央委員の選出について (5)その他

出席範囲 (1)大会構成員 JR連合三行会・特別執行委員・大会役員・特別代議員 (2)大会会場係 JR連合青年女性委員会 (3)一般傍聴者については、会場の収容人員等別途連絡

J R 北労組 JR連合・加盟単組・青年女性委員会とともに 新入社員アピール行動

4月2日以降、JR北労組を中心に、JR連合・JR連合加盟単組・青年女性委員会の役員が協働して、JR北海道の2024年度新入社員へJR北労組を紹介するチラシ配布等のアピール行動を実施した。

労働組合加入は職場配属後でも問題なし

今年も、JR北海道労組(JR総連)役員は新入社員に対し、「この人たちはJR北海道に関係ない」「チラシは受け取るな」と呼び掛け、JR北労組へは絶対に入らせないと妨害を行った。労働組合の選択は自由意思に基づくものであり、加入期限を区切られるものではない。

3年10月に策定した「物流革新緊急対策パッケージ」において、今後10年間で輸送分担率・輸送量を倍増させることを目標に掲げられる一方、足もとの輸送量は伸び悩んでいる。貨物鉄道へのモーダルシフト推進には、同社自身の取り組みや支援の活用はもとより、国策として貨物鉄道をどうするか整理が必要である。また、2027年に協定の更新を迎えるアポイダブルコストルールに基づく線路使用料や貨物調整金の財源といった課題も踏まえ、中長期的な観点からも議論が進められなければならない。

今回の決定は、現行の支援策を継続・拡充させる内容であり、支援継続中のJR四国を含め、「新しい「ビット・モノ」ネットワーク」をつくるJR連合政策提言」で示したJR二島・貨物会社の経営自立に向けては、各社の経営環境の変化等を踏まえ、より骨太な議論が求められる。JR連合は引き続き各単組との連携を密に取り組んでいく。

JR北海道労組(JR総連)に疑問を抱く新入社員の皆さん
皆さんからの連絡をお待ちしています

2024 春季生活闘争 グループ労組要結状況

昨年を大きく上回る回答相次ぐ 35 単組で妥結 33 単組でべア獲得

(4月17日時点報告分まで)

2024 春季生活闘争については、各単組の精力的な取り組みにより、JR7 単組の交渉では昨年を上回る回答を引き出し妥結したことは既報のとおりである。

JR 単組直轄の JR 北労組自動車支部ではべア1000円、JR 西労組西日本 JR バス本ではべア一律1000円・中国 JR バス本ではべア5000円・宮島フェリー支部ではべア一律8000円・JR 広島病院支部では処遇改善手当を1万1800円増額、JR 四国労組自動車支部ではべア一律2500円、JR 九州労働船船分会では基本賃金2万円の引き上げで妥結に至っている。また、グループ労組でも、多くの単組でべアを獲得している。グループ労組の妥結状況は以下のとおり。

※ 一内は妥結日

- JR 四国ホテルズユニオン 見直し(2026年実施)
定期昇給の実施
べア 500円(エキスパート社員は300円、パート社員は250円)
55歳到達者の本給減額の廃止
助働手当の引き上げ
ジェイアールサービスネット 金沢労組 [3月6日]
定期昇給の完全実施
べア 社員7000円、契約社員5000円
ジェイアール西日本総合ビル サービス労組 [3月12日]
べア 2000円
時給50円引き上げ
年度末一時金 最大30万円
退職金支給率と年齢給の

- 員 3・6カ月
年度末特別賞与 社員・嘱託社員 0・85カ月
大鉄工業労組 [3月14日]
定期昇給の完全実施(上限年齢を49歳から59歳へ引き上げ)
べア 1万円
夏季一時金 2・75カ月
JR九州ハウステンボスホテル労組 [3月15日]
定期昇給 4号俵
べア 5000円
年度末一時金 10万円
ジェイアール四国メンテナンス労組 [3月18日]
定期昇給の実施
べア 5%+1000円(指定検修社員は1500円、嘱託社員は51%)
職務手当・技能手当の改定 四万二千円
[3月18日]
通勤手当の見直し
ジェイアール西日本レンタカー&リース労組 [3月18日]
定期昇給の完全実施
べア 3500円
夏季一時金 社員1・5カ月、エリア社員1・33カ月、嘱託社員・契約一種(月給)0・95カ月、契約二種(時給)勤務日数に応じて3万円と1万5000円

- 資格手当の新設
ジェイアール西日本交通サービス労組 [3月18日]
定期昇給の完全実施
べア 社員・専門社員・嘱託 3000円、パートナ1社員6000円
店長特別手当・単身赴任手当の増額
年始手当の対象日拡大
保存休暇の積立限度日数および使用条件の見直し
児童休職制度(仮称)の新設
ジェイアール西日本中国メンテナンス労組 [3月19日]
定期昇給の完全実施
べア 3000円
年度末一時金の支給(3万円+1万円)
保存休暇の使用条件の拡大
ジェイアール西日本テクノス労組 [3月19日]
定期昇給の完全実施
べア 1万6000円
年間臨給 5・5カ月
割増賃金の割増率(深夜)の引き上げ(0・25→0・4)
工事管理者、線路閉鎖責任者の1勤務当りの手当引上げ
時間単位年休制度の新設
ジェイアール東海建設労組 岡山労組 [3月22日]
定期昇給の完全実施
べア 社員・契約社員・嘱託5000円
JR九州ステーションホテル小倉労組 [3月22日]
定期昇給の実施
べア 7000円
夏季手当 1・8カ月
ジェイアール西日本商事労組 [3月25日]
定期昇給の完全実施
べア 6000円(べア3000円+賃金改定要成分3000円)
夏季手当 2・4カ月+10万円

- 帰省手当の支払回数拡大
ジェイアール西日本コンサルタント労組 [3月25日]
定期昇給の完全実施
べア 3000円
夏季一時金 社員2・75カ月、準社員2・15カ月、嘱託社員5万円+業績給
年度末一時金 社員・契約社員・嘱託社員25万円
アシスタント社員・アルバイト社員15万円
JR九州サービスサポート労組 [3月26日]
べア 2000円
仕事給昇給額の増額(5000円)
転勤時の帰省交通費の支給対象に独身者を追加
インスペクター(清掃品質管理者)手当の増額
契約社員、パートタイム労働者に永年勤続表彰制度を新設
ジェイアール西日本金沢メンテナンス労組 [3月27日]
べア 3000円
夏季一時金 社員2・6カ月、準社員2・6カ月x1/3
第二基礎給を新設
勤続給の廃止
職務手当の見直し
JR九州住宅労組 [3月27日]
べア 2000円
定期昇給の完全実施
ジェイアール貨物・南関東ロジスティクス労組 [3月27日]
定期昇給の実施
べア 基本給の2%
コロナワクチンが有料の場合にはインフルエンザ予防接種と同様の補助
NESCO 労組 [3月27日]
定期昇給の完全実施
べア 7000円
ジェイアール西日本ウエルネット労組 [3月28日]
定期昇給の完全実施

- べア 4500円
夏季時金 社員1・8カ月、一時金 社員・シニア社員2万円
シニア夏季精勤手当の増額
進級試験受験資格の欠格条項から育児・介護休職を除く
勤続年数の算定期間について、育児・介護休暇の期間を通算
人間ドック費用補助の制度拡充
再就職登録制度の適用条件緩和
ジェイアール西日本マルニックス労組 [3月29日]
定期昇給の完全実施
べア 5000円(契約社員の時給20円、パート・アルバイトの時給15円)
夏季一時金 社員2・5カ月+8万円、契約社員0・5カ月+6万円(勤続5年以上は0・1カ月加算)、アルバイト3万円、パート2万4000円
高卒初任給の増額
SAS治療費の補助
半休制度の一部改正
育児短時間勤務の適用対象を拡大
広成建設労組 [3月29日]
定期昇給の完全実施
べア 1万円
夏季手当 2・5カ月
業績一時金 3万円
独身者(若手社員)の帰省旅費支給(年3回)
JR九州バス労組 [3月29日]
べア 3000円
年度末一時金 2万円
永年勤続表彰制度の実施 など
JR西日本ワイアイン労組 [4月5日]
定期昇給の完全実施
べア 3000円(契約社員の時給は40円)
べア 4000円
夏季手当 社員1・8カ月、契約社員1・26カ月
エリア手当の見直し
時短勤務可能条件の範囲拡大(小学校卒業の年度末まで)
子の看護休暇取得条件の範囲拡大(中学校就学の始期まで)
年度末年始手当、年休付与時期の見直し
JR西日本カスタマーリレー ショーンズ労組 [4月9日]
べア 3000円(契約社員の時給は40円)
年間臨給 主任以上4カ月、SV1・2級2・1カ月、SV3級23万5000円、ASV15万円
契約社員の精勤手当(最大6万円)
退職金制度の拡充 など
JR東海バスユニオン [4月11日]
定期昇給の実施
べア 2000円(社員・契約社員、専任社員)
夏季手当 2カ月
交代制等勤務手当の増額
乗務員手当を休日の超過勤務手当と併給

役員紹介



JR北海道労働組合 (JR北労組) 青年・女性委員会事務局長 壬生 雅大さん

JR北海道労働組合(JR北労組) 青年・女性委員会事務局長の壬生です。JR連合青年・女性委員会では幹事をしていきます。日々、JR北労組に對するご支援に感謝いたします。私は、2019年にJR北海道に入社し、現在岩見沢電気所追分派出所で勤務しています。電気職場、主に通信を担当しています。これまで、5年間で何度も異動をしましたが、通信設備は古いものを使用しているため、どの労働組合が自分に合っているかを熟考した結果、JR北労組への加入を決定しました。加入後は、すぐコロナ禍に入ってしまったので、これまで活動への参加は思うようにはできませんでした。JR連合の青年・女性委員会幹事としても、どのように情報展開し組織拡大へ繋げていくかを考えていかなければなりません。先日、2024年度新入社員からの活動を行いました。他労組からの妨害は続いていますが、これから入社される方々に向けて、どのように活動を展開していくか、議論を加速させ自分たちの活動へ繋げ、私自身全力を尽くしていく所存です。今後ともよろしくお願いたします。



Advertisement for 'こくみん共済coop' (Kokumin Kyosei Coop). It features a cartoon character and text promoting their services and financial stability. The text includes '「たすけあいの輪をむすぶ」こくみん共済coopは、次のステージへ' and 'こくみん共済〈全労済〉'.